

カゴメ プラスチック方針

2020 年 1 月制定

カゴメは「野菜の会社」として自然環境との共生をめざし、環境負荷の低減を目的に、以下の方針を掲げて、環境に配慮したプラスチックの利用に積極的に取り組んで参ります。

【1】商品容器における過剰なプラスチックの使用をなくし、使用量の削減を推進します。

(当社はこれまでも、トマトケチャップチューブボトルやペットボトルの軽量化を実施してきており、今後も継続してプラスチック削減に取り組めます。)

【2】石油から新たにつくられるプラスチックの使用を抑制し、資源循環が可能なリサイクル素材や植物由来素材への置き換えを進めます。その上で以下 2 点を目標とします。

- ① 紙容器飲料において、2030 年までに、石油由来素材のストローの使用をゼロとし、資源循環可能な素材(植物由来素材や紙素材)へ置き換えます。
- ② 飲料ペットボトルにおいて、2030 年までに、樹脂使用量全体の 50%以上をリサイクル素材又は植物由来素材とします。

【3】プラスチックを含む排出物のリサイクルを推進し、工場におけるゼロエミッション*を継続して達成していきます。

(*当社は、排出物のリサイクル率が 99%以上であることをゼロエミッションと定義しています。)

【4】プラスチック容器の散乱防止(ポイ捨て防止)を啓発するため、全国の事業所による海岸や河川での環境美化活動を積極的に行います。

以上